

まちの元気グループ紹介

われら

@おくいずもん

やま子会

拠点は鬼の舌震の近く、三成の美女原地内で、約20名で活動されています。

平成21年、現地の土と町内各地の廃棄物の土を混ぜて、2ヶ月で炭窯を建設しスタート。

24年には木炭3.6トン生産し、原



木は陰切り伐採木を中心に会員によって調達したことです。

活動の効果を長谷川重夫会長は、「事業活動で地域を活性化でき、地域活性化に貢献できている。」と話されています。

炭窯に隣接して40㎡の交流広場を設け、山菜天ぷらをメインに山菜紀行と銘打ち、町内外、県外からの参加者74名で開催したり、笹巻体験交流、炭焼き体験交流、そば打ち体験学習、いも煮会、ピアノリサイクルなども開かれています。

特にメインイベントは美女原自治会の幼児から高齢者に、三成地区の小学生、幼稚園児、保育所の子供たちも交えた納涼大会だそうです。

これら主要事業をさつと数えて、延べ参加者は千名を超え、地域の活性化に大変貢献されています。

今年には町単独事業導入で、瓦葺きの水洗トイレを会員の総合力で建設し、通行のドライバーにも開放。

今後とも木炭製造を通して、伝統的な山の知識・技法を習得し、森林文化の素晴らしさへの感動を大事に活動していくことです。



表紙の写真
八川地区民運動会（八川運動公園）

毎年各地区で開かれている地区民運動会。横田地区が9月第1週、仁多地区が9月最終週ですが、八川地区だけは7月第1週の半夏の節に今でも開催されます。半夏までに田植えを終えて、運動会という伝統が今でも続き、残していきたい文化です。

編集後記

新しい議会となって一年が経過しました。

集団的自衛権問題や地方議員の不祥事、人口激減問題、果ては脱法ハープ事件が世間をにぎわしています。サッカーW杯は残念でしたが日朝問題の進展は気になるところです。

井上町長の復帰も間近と期待しています。本町は木質バイオマスやたたら関連事業等中山間地のリーダー的存在として注目されています。

個性ある町・豊かな町・安心して暮らせる町づくりを目指して議会も個性豊かに活動しています。読者・町民のみなさんの声を大きな支えに、猛暑に向かって精力的にガンバリます！

（石原武志）

切り取り線

郵便はがき

6 9 0 8 7 9 0

579

料会受取人私郵便

松江中央局
承認

922

差出有効期間
平成27年10月
19日まで

奥出雲町横田 1037

奥出雲町議会
議会広報特別委員会 行



切り取り線